地域包括ケアシステムの推進に向けた次年度の取組について　～誰もが、住み慣れた地域や望む場所で安心して暮らし続ける地域づくり～

28年度

1 意識づくり

◎自助・互助の意識の醸成　＜268千円＞
- 広報ＤＶＤを活用した啓発⇒会議、研修等で活用(約３０４人)
- チラシを活用した普及啓発⇒イベント等を活用し区民、地域団体に広く説明(約6,000人)
- 障害の啓発を目的とした「パサージュ・たま」の実施(年11回、各約2,000人)

◎セルフケアの取組の推進
- 公園体操、いきいき体操
- 健康フェスタの開催(参加者340人)
- 歯科健康教育の実施(小学校２校)

◎自助・互助活動の活性化及び人材育成　＜199千円＞
- ボランティア養成講座(子育て支援者養成を含む)、広報啓発の実施
- 認知症サポーター養成講座の実施(小学校14校、中学校2校)

地域づくりの勉強会

2 地域づくり

◎ モデル地区での地域ネットワーク構築に向けた取組 ＜4,492千円＞

(1) 区内対象…地域特性・資源・住民ニーズ等を把握する取組
- 町丁別レベルの地区資料(マップ)の作成
- 地域の支え合いに関する区民アンケート(12,000世帯)

(2) 生田地区…「住民主体・課題解決プロジェクト」の取組
- 住民・自治会等と協働による課題解決に向けた取組

(3) 中野島地区…「中野島つながり愛プロジェクト」の取組
- Webシステムを活用した世代間支援交流システムの構築

全区に(1)～(3)のノウハウ・成果を活用

◎地域の居場所、交流の場づくり
- 新規公園体操の立上げサポート
- 多世代交流創出の場の立ち上げサポートなど

公園体操の様子

3 しくみづくり

◎区役所や多様な主体の情報共有、連携に向けた取組
- 多様な主体が情報共有を行うネットワーク会議の設置及び運用
- 区地域包括ケアシステム推進本部の設置及び会議での進捗状況の管理

◎「チーム・たま」の支援及び在宅医療と介護の連携　＜41千円＞
- 区民や関係団体等への在宅医療、在宅介護についての講演会を開催

29年度

1 意識づくり

◎自助・互助の意識の醸成　＜195千円＞
- 広報ＤＶＤを活用した啓発⇒会議、研修等で活用
- チラシを活用した普及啓発⇒イベントや会議等を活用し区民、地域団体等に広く説明
- 障害の啓発を目的とした「パサージュ・たま」の実施

◎セルフケアの取組の推進
- 公園体操(３４ヶ所)、いきいき体操(２４ヶ所)
- 健康フェスタの開催
- 歯科健康教育の実施(小学校2校)

◎自助・互助活動の活性化及び人材育成　＜246千円＞
- ボランティア養成講座(子育て支援者養成を含む)、広報啓発の実施
- 認知症サポーター養成講座の実施(小学校14校、中学校4校) ⇒若年層の意識を深める

認知症サポータ養成講座

2 地域づくり

◎ 区内(5エリア)での地域ネットワーク構築に向けた取組の展開 ＜5,076千円＞

目的：区全域で住民自らが、地域の問題・課題を理解し、地域の目指す姿を共有

(1) 区内全域を対象
- 区内(５エリア=地区社会福祉協議会)を取組のベース

(2) ワークショップ・勉強会等の実施
- 各エリアごとにワークショップ・勉強会等を実施(1～2回程度)

「住民主体・課題解決プロジェクト」ワークショップ

～ワークショップ/勉強会の展開～

ステップ 1　地域の問題・課題を知る
≪地区資料・アンケート結果を活用≫

ステップ 2　地域で問題・課題を共有する

ステップ 3　地域の目指す姿を共有する

≪生田地区 ・ 中野島地区のノウハウや成果を活用≫

★第５期多摩区地域福祉計画への反映
- モデル地区や各エリアでの取組成果を、区地域福祉計画に反映

◎地域の居場所、交流の場づくり
- 新規公園体操の立上げサポート
- 多世代交流創出の場の立ち上げサポートなど

3 しくみづくり

◎区役所や多様な主体の情報共有、連携に向けた取組
- 区役所内での横断的な情報共有のあり方の検討
- 多様な主体が情報共有を行う「多摩区支え合いのまちづくり推進会議」の開催 (年4回)
- 区地域包括ケアシステム推進本部の設置及び会議での進捗状況の管理 (年6～7回)

◎「チーム・たま」の支援及び在宅医療と介護の連携　＜91千円＞
- 区民や関係団体等への在宅医療、在宅介護についての講演会を開催する (年2回、多摩市民館大ホール)
- 専門部会において関係者間のネットワークを強化する

≪ スケジュール ≫

項目		平成28年度	平成29年度	平成30年度以降
		第1段階＜推進ビジョンに基づく土台づくり＞		第2段階＜地域の目指す姿を共有＞
地域の取組	全区(5エリア)での取組	★町内会/自治会等で広報啓発	★各エリアの特性に合った「ワークショップ」「勉強会」等を実施 →	★各エリアの特性に合わせた取組 →
地域の取組	モデル地区での取組	★中野島つながり愛プロジェクトを実施(中野島) ★住民主体・課題解決プロジェクトを実施(かりがね台)	★拡充実施(Web システムを活用した相互支援の仕組みを構築) →	→
		★課題解決の取組 →	→	→
組織体制	多摩区支え合いのまちづくり推進会議	★10月　★3月	★6月・9月・11月・3月　(地域の課題や取組の情報共有・意見交換) →	★6月・10月・3月 →
組織体制	区地域包括ケアシステム推進本部	★年6回～7回開催　(地域の取組の進捗を報告及び推進に向けた情報共有) →	→	→